

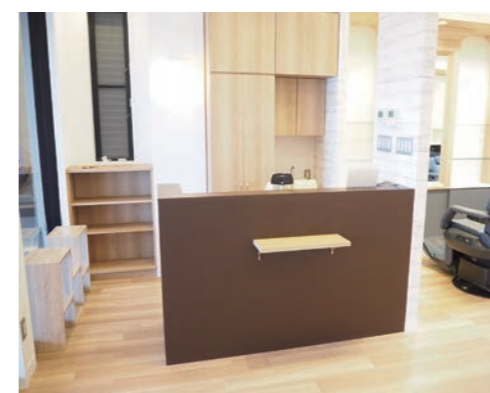


広々としたフローリングは木の温もりがそのまま伝わってくる

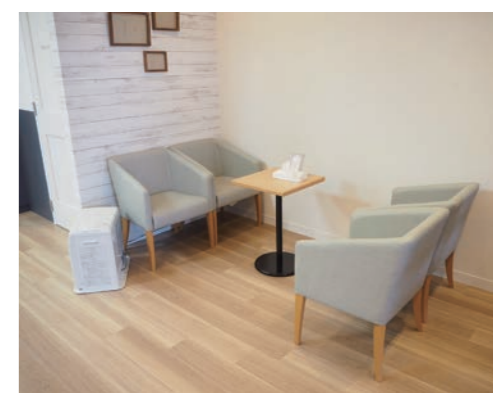


店内の明るさが際立つ外装

ゆとりのスペースと木の感触が満喫できるトータルサロン



すっきりとしたレセプションカウンター



(ソーシャルディスタンスに対応するため) 客待ちは椅子の配置が変えられる

個室も料金は同じ。メインブースか個室かは技術者が決めることが多い。メンズはパーマやカラー、ヘッドスパのお客さまを個室に案内している。女性はカットだけのお客さまも個室にしている。

個室に通されて最初はビックリするお客さまもあったが、VIP感があるようで個室での予約も入るようになった。それぞれにクローゼットを用意しており、通常はスタッフが預かって上着を掛けたり荷物を置くのだが、自分の部屋のように、さっさと自分でしまうほど慣れたお客さまもいる。他のお客

さ。真ん中の部屋は落ち着けるようにと、ウッド調にしている。

一番広い白を基調とした部屋は、ファミリールームとして活用。子ども連れで来店しても、施術中も一緒に部屋で子どもを見守れる。逆に子どもの施術でも側についていられるからと、若いお母さん世代に人気がある。

3室並んでおり、左の男性客向けの個室は、濃茶の技術椅子に落ちついたグリーンの壁紙にした。

真ん中の部屋は落ち着けるようにと、ウッド調にしている。

一番広い白を基調とした部屋は、ファミリールームとして活用。子ども連れで来店しても、施術中も一緒に部屋で子どもを見守れる。逆に子どもの施術でも側についていられるからと、若いお母さん世代に人気がある。

それぞれ内装が違う3個室

個室3室は、シャンプー台をユメオアシスにし、技術椅子もそれにあわせて新しくした。部屋の雰囲気は、それぞれの用途に合わせて内装を変えている。

3室並んでおり、左の男性客向けの個室は、濃茶の技術椅子に落ちついたグリーンの壁紙にした。

真ん中の部屋は落ち着けるようにと、ウッド調にしている。

一番広い白を基調とした部屋は、ファミリールームとして活用。子ども連れで来店しても、施術中も一緒に部屋で子どもを見守れる。逆に子どもの施術でも側についていられるからと、若いお母さん世代に人気がある。

山田店長は客単価を上げるために何をすべきかを考え、充実したヘッドスパならば若い世代から年配層まで受けてもらえるのではないかといい、それならばよりリラックスできる個室が必要、と3室設えた。

ヘッドスパで客単価アップ

新潟・十日町市のHAIR MAKE YAMADA (山田正俊オーナー)、山田知英店長は、個室を用意す

HAIR MAKE YAMADA

(ヘアメイク ヤマダ)

経営者(マスター) / 山田 正俊
 店長 / 山田 知英
 〒948-0088 新潟県十日町市駅前通 25-2
 TEL025-752-2131
<http://hairmakeyamada.com>



完全個室を3室用意し、プライベート空間を確保



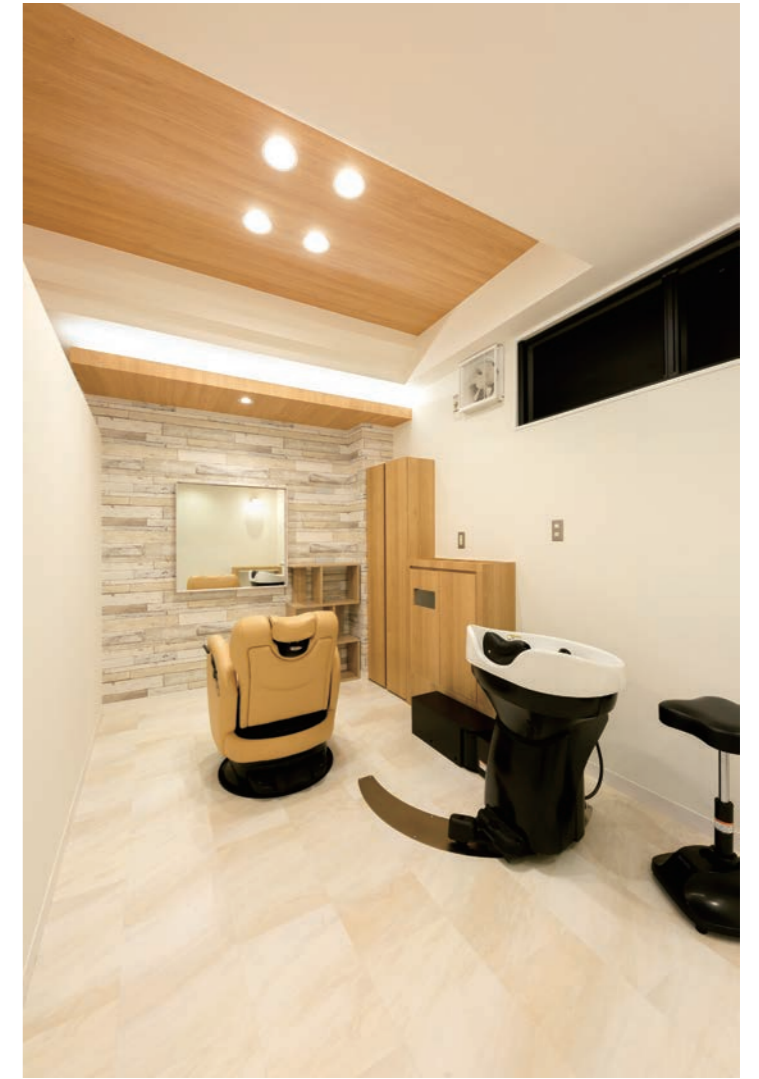
山田店長



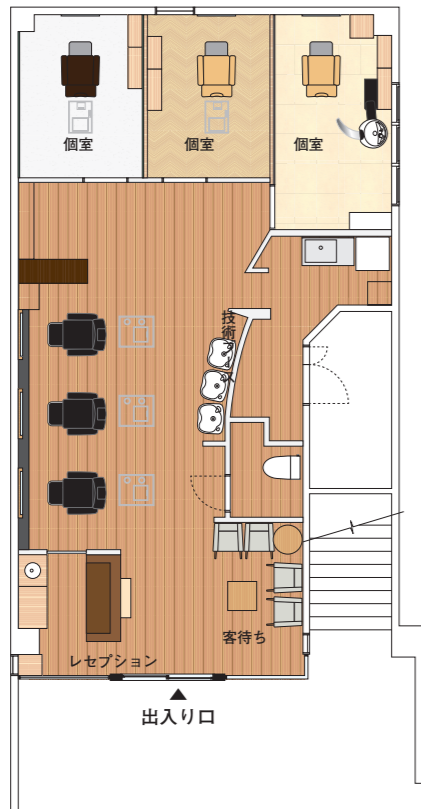
男性向けの個室。濃茶の椅子にグリーンの壁紙で落ち着いた雰囲気



落ちついて過ごせるウッド調の個室



3室ある個室で一番広い部屋。親子で来店しても安心なファミリールーム



data

改装年月 / 2019年4月
 面積 / 89.1㎡
 椅子台数 / 6台
 設計・施工 / タカラスペースデザイン株式会社
 タカラベルモント株式会社
 営業時間 / 平日 9:00 ~ 18:30 祝祭日 8:30 ~ 18:30
 おもな客層 / ファミリー層
 理容料金 / カット 4180円、カラー 8800円~、パーマ 8800円~
 ヘッドスパ 2000円、3000円、4500円
 レディースシェービング+ 2500円~

最初は技術の会であったが現在、技術はYouTubeなどで簡単に
 見ることができるようになったため、技術を取った後のお客さまにどのよう
 に勧めるかといった売り方なども研究している。

美容師もメンバーになっている。

勉強会の会長として

山田店長は、G・HAC（グループヘアアーティストイ
 ククリエイション）の会長を務め、月に1回、技術の他、経営に
 関する勉強会を開いている。会員は、同業者。もともと、経営組合
 メンバーの会だったが、人づてに伝わって現在は理容師だけでなく、
 美容師もメンバーになっている。

若い世代をターゲットに

改装後は、個室効果で女性客が増えた。いろいろなお客さまが「安
 心して来店できる」といつてくれる。
 今後について山田店長は「客単価の高い、若い層にきてほしいで
 すね。技術面ではカラーでハイライトを入れるホイールは6枚まで
 15000円といったように細かい設定をしています」と話す。

メインブースはマスターのお客さま

手前にあるメインブースは、椅子が3台あるが、真ん中の席はソー
 シャルディスタンスを回るため使用していない。主にマスターのお
 客さまで、昔から長く通っている年配者が多い。
 本来ならば若い世代の席を前にしてガラス張りの外から若い人た
 ちがたくさん来店する店をアピールしたかったが、年配者を奥まで
 長く歩かせたくないと考えて今のカタチにしたとのこと。